

新しい日本の魅力を発信するInstagramプロジェクト 「#_this is japan」 始動 世界が注目する14歳のファッションistaMAPPYを “公式インスタグラマー”に起用！

フォロワー最大80万人を超える海外インスタグラマー5名も参加！
「#_this is japan」スペシャルサイト：<http://this-is-japan.jp>

三越伊勢丹グループは、写真共有SNSアプリ「Instagram」で独自スタイルを発信し10万人以上のフォロワーを魅了している14歳のファッションistaMAPPYさんを起用し、みなさまと共に新しい日本の魅力を見つけ、発信する「#_this is japan」プロジェクトをスタートいたします。

<ハッシュタグ「#_this is japan」で発信！Instagramプロジェクト>

三越伊勢丹グループでは、日本の伝統・文化・美意識が作り出す価値を再認識し、新しい価値としてお客さまにご提供する取り組みを「this is japan.」を合言葉に推進してまいりました。今回新たにスタートする「#_this is japan」プロジェクトは、そのメッセージを具現化させるアクションとして、みなさまが思う「this is japan.」を写真共有SNSアプリInstagramにハッシュタグ【#_thisisjapan】（※ハッシュタグには「_」アンダーバーが入ります）をつけて投稿していただくことで、新しい日本の魅力を国内外に発信していきます。本プロジェクトは、ハッシュタグさえ付ければ誰でも発信することが可能で、投稿された中から選定された写真は三越伊勢丹グループの店内デジタルサイネージやポスターとして紹介させていただく予定です。

<銀座三越懸垂幕にも堂々登場！大注目の14歳ファッションistaMAPPYを起用>

本プロジェクトの“公式インスタグラマー”として迎えるのは、弱冠14歳ながらも確立された独自スタイルで注目を集めるファッションistaMAPPY。卓越したファッションセンスが光る自身のコーディネートなどを写真共有SNS「Instagram」で発信し10万人以上のフォロワーを魅了。著名な海外デザイナーのコレクションにも招待されるなど、その魅力は国内外に広がっています。そんなMAPPYが切り取る「#_this is japan」は、特設サイトおよびInstagramの公式アカウント@thisisjapan.isetanmitsukoshiでご覧いただけます。

また、4月13日より掲出する銀座三越正面の懸垂幕広告や特設サイトにもMAPPYが登場し「this is japan.」をコンセプトにセルフコーディネートファッションを披露。銀座の街に若干14歳のファッションista、MAPPYが堂々登場します。



※銀座三越 掲出画像はイメージです

今回の撮影衣装は、ご本人が一目見て気に入ったというMarc Jacobsのクラシカルな白ワンピースに、あえて白い厚底ブーツを合わせたスタイリング。普段あまり着ていないハイブランドファッションを得意のはずしを効かせた“MAPPYスタイル”で、着こなしていました。

撮影前は、スタジオで流れているBGMに乗ってスタッフと無邪気にはしゃいでいたMAPPYさんでしたが、いざカメラの前に立つと表情が一変。ワンピースのスリットから美脚を覗かせる大人っぽいポージングや、カバンを頭の上に乗せウィンクをするキュートなポージングなどを次々に披露し、14歳とは思えない豊かな感性と幅広い表現力で現場スタッフを圧倒していました。400枚に及ぶご自身初の大量カットの撮影では、ファッションista MAPPYさんの溢れる才能を垣間見ることができました。



▶メイキング動画はスペシャルサイトにてご覧いただけます。(URL:<http://this-is-japan.jp/>)

<MAPPYコメント>

■“公式インスタグラマー”に就任した感想は？

まさか自分が懸垂幕に登場する機会が巡ってくるとは思っていなかったのですが、まだ実感が湧かないですがとても嬉しいです。

■“#_this is japan”の公式インスタグラマーとしての意気込みを聞かせてください。

普段からInstagramをよく活用しているので、Instagramを通してしっかりと今回の役割を務められるよう頑張りたいです。

■原宿が好きなMAPPYさん。原宿で感じる「#_this is japan」とは？

「人」です。私が大好きな原宿は、新しいものや日本の可愛い文化が発信されている場所で、私自身原宿に行く度にたくさんの人から刺激を受けています。色々なカルチャーを作り出す原宿に集まる「人」そのものが、「#_this is japan」を象徴していると思います。

■今回のファッション・ヘアメイクのポイントは？

今回の衣装はグラフィックの模様やシルエットのクラシックな点がポイントになっていて、とても気に入っています。ヘアメイクはトレードマークのボブと赤リップで自分らしさを残しました。

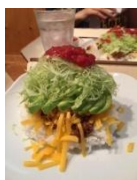
■この春、気になっているファッションやカラーなどありますか？

編み上げのヒールや、一枚でさらっと着れるオールインワンなどを今年はたくさん着たいと思っています。

■将来の夢を教えてください。

ミュージシャンになることです。まずはジャズをしっかりと勉強して、ジャズピアニストとして活動できるよう力を付けていきたいです。ロックなどの音楽ジャンルも好きなので、バンドを結成することにも興味があります。色々なことに挑戦していきたいです。

<MAPPYの#_this is japan >



※上記画像を使用する際はクレジットの表記をお願いします。【@bopmappy】

MAPPY プロフィール



2001年5月24日生まれ (14歳)

ファッション系インスタグラマー/ジャズピアニスト

Instagramをきっかけにファッションistaとして注目され、ファッションウィークなどにも招待される。モデルやラジオなど、多岐に渡り活躍中。将来の夢は世界で活躍できるアーティスト。

Instagramフォロワー数：12万4千人(※2016年4月現在)

「#_this is japan」プロジェクト参加方法

同プロジェクトにはどなたでも簡単に発信いただけます。ハッシュタグ【#_thisisjapan】をつけて自身の「this is japan.」を発信してください。

- ①あなたが思う「this is japan.」を撮影し、写真共有SNS「Instagram」で、ハッシュタグ【#_thisisjapan】をつけて投稿
- ②参加完了。投稿した写真は店頭サイネージやポスターとして掲載されるチャンスも。

※ハッシュタグは【#_thisisjapan】です。半角スペースは入りません。#のあとは「_」アンダーバーが入ります。
※写真投稿数の制限はございません。

世界から集結する公式インスタグラマーの「#_this is japan」も要チェック！

“公式インスタグラマー”には、MAPPYをはじめ、フォロワー数80万人を超える著名な海外インスタグラマーをはじめとした5名が続々参加。彼らが切り取る“#_this is japan”は5月以降、公式アカウントよりポスト予定です。どうぞ期待ください。

<@pketron> 863k followers
<https://www.instagram.com/pketron/>

●Pei Ketron (ペイ・ケトロン)
台湾生まれ。現在はサンフランシスコに拠点を置いている。公立学校の教師のかたわら、個人的に写真技術を教えていた。日常のシーンからアートを切り出したような作品を得意としている。

<@brahmino> 693k followers
<https://www.instagram.com/brahmino/>

●Simone Bramante (シモーネ・ブラマンテ)
イタリアに拠点をもち、6大陸で活躍するカメラマン。ビビッドな色でドラマチックな風景やポートレートを得意としている。

<@samhorine> 502k followers
<https://www.instagram.com/samhorine/>

●Sam Horine (サム・ホーリン)
ニューヨーク在住の商業カメラマン。特にトラベルやライフスタイルに特化した作品多く、雑誌や新聞等への出稿も多い。ニューヨーク大学ではデジタル写真を教える。

<@garethpon> 259k followers
<https://instagram.com/garethpon/>

●Gareth Pon (ガレス・ボン)
南アフリカ出身の写真家・映像作家。ストーリー性のある写真が印象的。ストリートを中心とした夜間撮影、動的な写真を得意としている。

<@bythebrush> 228k followers
<https://instagram.com/bythebrush/>

●Laura E Pritchett (ローラ・E・プリシエット)
画家、写真家。ニューヨークを中心に油絵と写真で表現をするアーティスト。絵画と写真を組み合わせたような美しい作品を得意としている。

作品は公式アカウントからもチェックいただけます。



this is japan.
公式アカウント

@thisisjapan.isetanmitsukoshi

三越伊勢丹グループ企業メッセージ「this is japan.」について

三越伊勢丹グループでは、2011年より日本の伝統・文化・美意識が作り出す価値を再認識し、新しい価値としてお客さまにご提供する取り組みを推進しています。そして2015年より、この取り組みをさらに深化させた企業メッセージ「this is japan.」を新たに掲げ、品揃えはもちろん、お客さまをおもてなしする心づかい、立居振舞いも含め、日本の四季で育まれた五感を生かし企業活動に磨きをかけております。

this is japan.